

救急科

著書

松山 武：ER DESIGN 理想を現実にする．救急医学 43: 1498-1502, 2019

原著

- 1) Seki T, Fukushima H: Self-administered alcohol enema causing chemical proctocolitis. Open Access Emerg Med 11: 129-132, 2019
- 2) 川井廉之, 多田祐介, 高野啓佑, 浅井英樹, 福島英賢, 植山 徹, 鶴田啓亮, 渡邊知朗, 石田泰史, 關 匡彦, 松山 武：奈良県ドクターヘリ介入による病院前診療の時間短縮効果に関する検討．奈医報 32: 37-41, 2019

症例

- 1) 中村卓也, 關 匡彦, 野村泰充, 岡本倫朋, 植田史朗, 松阪正訓, 松山 武：シベンゾリン中毒による心肺停止に対して経皮の心肺補助装置を使用して救命し得た 1 例．日救急医学会誌 30: 50-56, 2019)
- 2) 正田光希, 多田祐介, 高野啓佑, 浅井英樹, 川井廉之, 瓜園泰之, 福島英賢：覚醒剤による横紋筋融解症から心肺停止に至り, VA-ECMO にて救命し得た 1 例.中毒研究 32: 279-283, 2019
- 3) 藤井一喜, 關 匡彦, 正田光希, 井上 剛, 中多靖幸, 松山 武：鋭的外傷による出血性ショックに対して蘇生的開胸術が有効であった 1 例．奈良県総合医セ医誌 23: 97-100, 2019

講演

- 1) 關 匡彦：奈良県における救急医療の現状～最下位脱出への道～．第 7 回奈良県臨床検査協議会講演会（橿原市）

一般演題

- 1) Nakamura T, et al: OCT evaluation of stent strut conditions after OCT, IVUS or angiography guided PCI to ACS culprit lesion. EURO PCR 2019 (Paris, France)
- 2) Nakamura T, et al: Impact of imaging-guided emergency PCI on stent strut condition after DESs implantation. AHA 2019 (Philadelphia, USA)
- 3) 關 匡彦・ほか：e-MATCH からみた奈良県における眼科救急の現状．第 22 回日本臨床救急医学会総会（和歌山市）
- 4) 關 匡彦・ほか：e-MATCH からみた奈良県における CPA 事案に対する病院照会時間の検討．第 47 回日本救急医学会総会（東京都）
- 5) 植田史朗・ほか：外傷を契機に受診したインフルエンザ感染症例の検討．第 47 回日本救急医学会総会（東京都）
- 6) 植田史朗・ほか：NOAC 服用中の重症外傷患者の検討．第 33 回日本外傷学会総会（八戸市）
- 7) 正田光希・ほか：頭部外傷後に発症した脳静脈洞血栓症の 1 例．第 119 回近畿救急医学研究会（京都市）
- 8) 正田光希・ほか：頭部外傷が誘因と考えられた脳静脈洞血栓症の 1 例．第 22 回日本臨床救急医学会総会（和歌山市）
- 9) 川内健太郎・ほか：副腎出血を来した副腎腫瘍の一例．奈良県医師救急医学会総会第 42 回学術集会（奈良市）
- 10) 川内健太郎・ほか：最近経験した副腎出血の 2 例．第 47 回日本救急学会総会（東京都）
- 11) 藤井一喜・ほか：子宮留膿腫穿孔による汎発性腹膜炎の 1 例．第 55 回日本腹部救急医学会総会（仙台市）

- 12) 藤井一喜・ほか：外傷により発症した肝コンパートメント症候群に対して緊急拡大肝後区域切除術を行った1例. 第81回日本臨床外科学会総会（高知市）
- 13) 榊谷鷹弘・ほか：アレルギー性口蓋垂炎の一例. 第120回近畿救急医学研究会（大阪市）

集中治療部

著書

- 1) 安宅一晃：日本集中治療医学会 編. 日本集中治療医学会専門医テキスト第3版. XX 移植.
- 2) 安宅一晃：レシピエントの周術期管理. 真興交易（株）医書出版部. pp853-862, 東京, 2019
- 3) 安宅一晃：安宅一晃, 八重樫牧人 編. 総合内科のための集中治療. Hospitalist Vol 7, No 2, 2019
- 3) 櫻谷正明：Keyword 6: NPPV みんなの呼吸器 Respica(レスピカ) 特集：急性期・回復期・生活期 みんながつながる 呼吸管理のフロントライン, Vol 17, No 1, 2019
- 4) 中村通孝：Hospitalist(ホスピタリスト)(特集:総合内科のための集中治療) 第7章 循環:①総論 7:291-305, 2019
- 5) 岩永 航：院内感染-クロストリジウム ディフィシル感染症(clostridium difficile infection:CDI). 日本集中治療医学会 専門医テキスト第3版, 日本集中治療医学会 教育委員会 編. pp663-670, 2019
- 6) 岩永 航：ACLS. ICU 実践ハンドブック改訂版, 清水敬樹 編, 羊土社. pp235-237, 2019
- 7) 岩永 航：心臓血管外科術後. ICU 実践ハンドブック改訂版, 清水敬樹編, 羊土社. pp550-552, 2019.
- 8) 岩永 航：終末期医療 “End of Life”. ICU 実践ハンドブック改訂版, 清水敬樹 編, 羊土社. pp646-648, 2019.
- 9) 岩永 航：中心静脈栄養法(TPN). ICU 実践ハンドブック改訂版, 清水敬樹 編, 羊土社. pp649-653, 2019.
- 10) 岩永 航：臓器移植. ICU 実践ハンドブック改訂版, 清水敬樹 編. 羊土社. pp235-237, 2019
- 11) 岩永 航, 後藤崇夫：ショック. SPAM 浦添ER 診療ガイドブック, 山内素直 監修. 中外医学社. pp84-95, 2019
- 12) 岩永 航, 喜久山紘太：ARDS 発症前～急性期の治療（診断, 評価, モニタリング, 治療方針）, メディカ出版, 2019
- 13) 岩永 航, 金城昌志：血液ガス分析. 集中治療の基本, まずはここから!, 瀬尾龍太郎 編, 羊土社. pp113-120, 2019
- 14) 立木規与秀, 安宅一晃：胸部 X 線, 急性循環不全, 藤野裕士 専門編集, pp37-43, 中山書店, 東京, 2019
- 15) 竹本 聖・ほか：“目で見るトレーニング” Medicina. 医学書院, 2019年6月号
- 16) 竹本 聖・ほか：“目で見るトレーニング” Medicina. 医学書院, 2019年11月号
- 17) 竹本 聖, 岩永 航・ほか：“気道異物” マイナーエマージェンシー, 学研, 2019
- 18) 竹本 聖・ほか：目で見るトレーニング第4集: 内科系専門医受験のための必修臨床問題, 「medicina」編集委員会, 医学書院, 2019

総説

- 1) 安宅一晃：【急性期・回復期・生活期 みんながつながる呼吸管理のフロントライン】呼吸に関連する教育・資格認定制度 Dr: 新専門医制度, 関連学会専門医みんなの呼吸器 Respica 17: 99-101, 2019
- 2) 安宅一晃：集中治療“医学”. 総合内科のための集中治療. Hospitalist 17: 193-194, 2019
- 3) 安宅一晃：【処置・検査のための安全な鎮痛・鎮静管理】《鎮静・鎮静管理のいまを知る》薬剤について ミダゾラム, プロポフォール, デクスメドミジン, フルマゼニル 他. Modern Physician 39: 810-814, 2019
- 4) 岩永 航：Proportional Assist Ventilation Plus (PAV+). ICU と CCU. Jpn J Intensive Care Med 43: 621-629, 2019

原著

- 1) Kurita T, Nakada T, Kawaguchi R, Fujitani S, Atagi K, et al: Impact of increased calls to rapid response systems on unplanned ICU admissions: Japanese Database Study. Am J Emerg Med <https://doi.org/10.1016/j.ajem.2019.10.028>
- 2) Takemoto K, Hamada O, Kitamura K, Fujiwara N, Miyakawa Y: Challenges in management of unusual acquired factor V deficiency: A case report. Medicine (Baltimore). 2019 Apr;98(17): e15259
- 3) Takemoto K, Takahashi N: Reversible cerebral vasoconstriction syndrome associated with a traditional Japanese training method under a waterfall named Takigyō: a case report. Acute Med Surg 6: 408-412, 2019
- 4) 駒澤伸泰, 安宅一晃, 羽場政法: 想像し, 創造して, 現場に活かす. 米国麻酔科学会「処置目的の中等度鎮静ガイドライン」が示す中等度鎮静教育の未来. 日臨麻会誌 39: 236-240, 2019
- 5) 駒澤伸泰, 安宅一晃, 羽場政法, 植木隆介, 上農喜朗, 南 敏明: 院内鎮静トレーニングの意義. 多職種連携推進におけるシミュレーション教育法の有用性. 日臨麻会誌 39: 216-221, 2019

その他

- 1) 安宅一晃: Multiprofessional Critical Care Board Review Course in Japan. 救急医学 43: 225, 2019
- 2) 安宅一晃: Cros Message (VAP 疑い患者の診断～治療, 予防策). Resipaca 17, 64, 2019
- 3) 安宅一晃: 人工呼吸器トラブルシューティングセミナー [田中竜馬 著] 書評. 日本医事新報, 4967: 60, 2019
- 4) 中村通孝: 集中治療医学会 専門医テキスト, 第3版 校閲サブリーダー 2019年3月

講演

- 1) 安宅一晃: フィジカルアセスメント. 2019年度 ICU・CCU 看護 教育セミナー. 日本集中治療医学会 (名古屋, 東京都)
- 2) 安宅一晃: 岡本記念病院医療安全講演会 (京都市)
- 3) 安宅一晃: 宝塚市民病院医療安全講演会 (宝塚市)
- 4) 安宅一晃: 鳥取大鎮静セミナー (米子市)
- 5) 安宅一晃: SUN ミーティング (医療安全) (草津市)
- 6) 安宅一晃: 武田総合病院医療安全講演会 (京都市)
- 7) 安宅一晃: 鳥取西部医師会医療安全講演会 (米子市)
- 8) 中村通孝: 心臓外科術後管理 マリンクロットファーマ(株) 社内教育プログラム (大阪市)
- 9) 中村通孝: クリティカルケア認定看護師教育課程 循環機能障害の病態とケア (大阪市)
- 10) 中村通孝: 循環器専門から始めた集中治療の魅力 ～Q and A から入る重症患者管理～ 救急集中治療セミナー (大阪市)
- 11) 中村通孝: 「By system って何?～漏れなく全身チェック, 集中治療の道しるべ～」循環系 第10回 JSEPTIC リハビリテーション部会セミナー (千葉市)
- 12) 岩永 航: ARDS 人工呼吸器肺保護戦略～ECMO 管理. 第17回人工呼吸器安全セミナー (奈良市)
- 13) 岩永 航: ドナー管理. 2019沖縄TPMモデル臓器提供アドバンスコースセミナー (沖縄市)
- 14) 岩永 航: 2018年下半期最新論文10選. 第35回 JSEPTIC セミナー (東京都)
- 15) 岩永 航: 2019年上半期最新論文10選. 第36回 JSEPTIC セミナー (東京都) 16) 岩永 航: ARDS 肺保護戦略～ECMO. 第358回沖縄呼吸療法士ネットワークうふいちセミナー (沖縄市)

シンポジウム・ほか

- 1) 安宅一晃：循環モニターの再検証.第 34 回日本救命医療学会総会・学術集会 ランチョンセミナー(大阪市)
- 2) 安宅一晃：教育セミナー 患者安全への取り組みを現場目線で考える ～理想と現実の狭間に立つて～. 第 14 回医療の質・安全学会学術集会 (京都市)
- 3) 安宅一晃：臨床工学技士との協働, 新しい医療安全の道を拓; 患者安全からみた院内重症部門における臨床工学技士の立ち位置. 第 14 回医療の質・安全学会学術集会 (京都市)
- 4) 安宅一晃：日本集中治療医学会 敗血症セミナー 集中治療の基礎的領域を学ぶ;MCCRC (Multiprofessional Critical Care Board Review Course) コース概要と敗血症の教育. (名古屋市)
- 5) 安宅一晃：敗血症ガイドラインをひもとく. 日本集中治療医学会第 1 回集中治療 CE セミナー (大阪市)
- 6) 小倉裕司, 安宅一晃・ほか：日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! JSSCG の将来展望 目指すべきもの. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (京都市)
- 7) 垣花泰之, 安宅一晃・ほか：日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! JSSCG2020 GL のバンドル化への期待 Expectation for bundling JSSCG2020. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (京都市)
- 8) 黒田泰弘, 安宅一晃・ほか: 日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! JSSCG2020 注目領域 Pick Up! 神経集中治療. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (京都市)
- 9) 江木盛時, 安宅一晃・ほか: 日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! J-SSCG2020 におけるチャレンジと課題; 新たな組織, 作業工程. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (京都市)
- 10) 志馬伸朗, 安宅一晃・ほか：日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! JSSCG2020 注目領域 Pick Up! 抗菌薬治療. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (京都市)
- 11) 川崎達也, 安宅 一晃・ほか: 日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! JSSCG2020 注目領域 Pick Up! 小児. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション(京都市)
- 12) 西田 修, 安宅 一晃・ほか：日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! JSSCG2020 注目領域 Pick Up! Patients Centered Therapy and Family Care. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (京都市)
- 13) 升田好樹, 安宅 一晃・ほか：日本版敗血症診療ガイドライン 2020 を展望する:New Challenge! JSSCG2020 注目領域 Pick Up! Sepsis Treatment System. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (京都市)
- 14) 安宅一晃・ほか：集中治療部門立ち上げに関わる問題点. 第 3 回日本集中治療医学会関西支部会 (大阪市)
- 15) 松嶋麻子, 安宅一晃・ほか：日本版敗血症治療ガイドライン 2020 Coming Soon! J-SSCG の作成を通じた多職種・多学会の連携は敗血症診療に何をもちたらすか? 第 47 回日本救急医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (東京都)
- 16) 中田孝明, 安宅一晃・ほか：日本版敗血症治療ガイドライン 2020 Coming Soon! JSSCG2020 の公開方法と見える化の革新. 第 47 回日本救急医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (東京都)
- 17) 川崎達也, 安宅一晃・ほか: 日本版敗血症治療ガイドライン 2020 Coming Soon! 使ってもらえるガイドラインに挑む 小児領域の取り組み. 第 47 回日本救急医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (東京都)

- 18) 小倉裕司, 安宅一晃・ほか: 日本版敗血症治療ガイドライン 2020 Coming Soon! J-SSCG2020 のチャレンジ 組織づくりと新たな取り組み. 第 47 回日本救急医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (東京都)
- 19) 西田 修, 安宅一晃・ほか: 日本版敗血症治療ガイドライン 2020 Coming Soon! J-SSCG2016 から 2020 へのバトンタッチ. 第 47 回日本救急医学会学術集会ジョイント・パネルディスカッション (東京都)
- 20) 小倉裕司, 安宅一晃・ほか: 日本版敗血症診療ガイドライン 2020(J-SSCG2020)のチャレンジ. 日本蘇生学会第 38 回大会 (名古屋市)
- 21) 中村通孝・ほか: 重症患者を見分けて対応するコツ. The 4th International General Medicine Festival (奈良市)
- 22) 岩永 航: 臓器提供の適応. 脳神経外科救急医学会脳死対応ハンズオンセミナー (大阪市)
- 23) 岩永 航・ほか: 重症患者を見分けて対応するコツ. The 3rd International General Medicine Festival (奈良市)
- 24) 岩永 航,ほか: 脳死ドナー管理. 第 5 回ワークショップ「急性期の終末期医療における家族への対応」(静岡市)
- 25) 岩永 航: ICU回診シミュレーション. 第8回Intensivistセミナー (JSEPTIC指導者講習会) (東京都)
- 26) 岩永 航: 終末期患者家族コミュニケーション. 第 8 回 Intensivist セミナー (JSEPTIC 指導者講習会) (東京都)
- 27) 岩永 航: 臓器提供の適応判断とタイミング. 日本集中治療医学会北里ハンズオンセミナー臓器提供ハンズオン (神奈川)

一般演題

- 1) 安宅一晃・ほか: 働き方改革-現場救急医の本音 地域の中核病院における集中治療医としての働きかた. 第 47 回日本救急医学会学術集会 (東京都)
- 2) 栗田健郎, 安宅一晃・ほか: 病院規模・RRS 要請頻度と RRS 患者転帰との検討 多施設レジストリ解析最終報告. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会 (京都市)
- 3) 川崎達也, 安宅一晃・ほか: In-Hospital Emergency Registry in Japan における小児 RRS 症例. 第 47 回日本救急医学会学術集会 (東京都)
- 4) 川口竜助, 安宅一晃・ほか: 鹿に関連した外傷症例 49 例の検討 奈良公園近くの単施設後方視的観察研究. 第 47 回日本救急医学会学術集会 (東京都)
- 5) 櫻谷正明: 集中治療医はクモ膜下出血患者を診るべきである. 遅発性脳虚血: 診断と治療. 第 46 回日本集中治療医学会・学術集会 (京都市)
- 6) 櫻谷正明: 教育講演セッション 1 (ARDS 診療ガイドライン作成委員会企画) ARDS 診療ガイドラインの展望 リレートーク. 第 46 回日本集中治療医学会・学術集会 (京都市)
- 7) 中村通孝・ほか: 新しい closed ICU における ICU 入室と死亡率の関係. 第 46 回日本集中治療医学会・学術集会 (京都市)
- 8) 岩永 航: VV ECMO 中の 1 回換気量制限はいつ解除するべきか? CrsPAV+測定から治療戦略を立てた 1 例. 第 41 回日本呼吸療法医学会学術集会 (大阪市)
- 9) 立木規与秀・ほか: 子宮留膿腫の穿孔による汎発性腹膜炎の 2 症例. 第 46 回日本集中治療医学会・学術集会 (京都市)
- 10) 立木規与秀・ほか: 敗血症に伴う心原性ショックに対して IABP を使用した 1 例. 第 47 回日本救急医学会総会・学術集会 (東京都)
- 11) 竹本 聖・ほか: 開心術後脳梗塞の早期診断に対する 3D-CTA の有効性. 第 46 回日本集中治療医学会・学術集会 (京都市)
- 12) 竹本 聖・ほか: 急性心筋梗塞と急性肺血栓塞栓症を同時に発症した奇異性塞栓症の一例. 第 47 回日本救急医学会総会・学術集会 (東京都)